

広報 しんち

1

1998. No.319

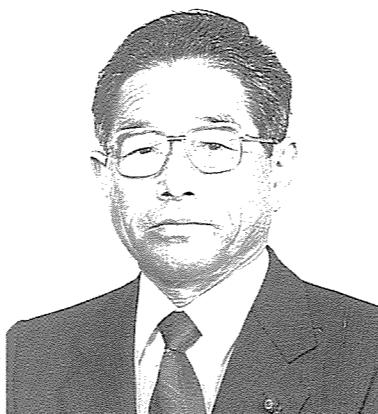
賀  
正



今年は寅年です

昨年は不況の年でしたが、今年は虎の  
ように、威勢のよい年にしたいですね。

(新地町保育所の  
もちつき大会。関連記事9ページ)



# 二十一世紀を見据えた 町づくり

新地町長 荒和英

新地町長

荒

和

英

新しい年の初めにあたり、町民の皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年は、図書館、保健センターが四月にオープン、そして尚英中学校の校舎が十二月十日に完成するなど、二十一世紀に向けた基盤整備が着実に進展した年であります。これもひとえに、町民の皆様のご支援、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

最近の社会経済情勢は消費税率の引き上げや公共投資削減、医療費の負担増、さらに金融不安などから個人消費が低迷、また、企業の設備投資が慎重になつてきているなど、依然として国内景気の停滞感が強まつてきている状況にあります。

本町におきましては、相馬地域総合開発事業の中核をなす相馬共同火力発電株新地発電所の大型償却資産税により、自主財源で町づくりを進めておりましたが、財源も年々減少することから、二十一世紀を

見据え、より効果的、効率的な行財政運営に努めて参りたいと考えております。

特に、今年は、尚英中学校改築事業として校舎に引き続き体育館の建設を行うとともに、総合運動公園整備事業として総合体育館の建設に着手することといたしております。また、継続事業として、公共交通下水道整備事業、農業集落排水事業、電源立地促進対策交付金事業や道路整備事業、ふるさと林道整備事業、新農村総合整備モデル事業、更に農林水産関係施設の整備事業など、引き続き計画的に取り組んで参ります。

これら、諸施策の積極的な展開によって、町の将来像である「心安らぐ快適な田園都市」の実現にむけた全力を傾ける決意でありますので、町民の皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

## 魅力ある町づくりを目指して

新地町議会議長

寺島淳

一

町民の皆様、明けましておめでとうございます。平成十年の年頭にあたり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

昨年中は皆様の力強いご支援によりまして、議会活動に専念し、各種の福祉対策はもとより、地域の振興など、町政の発展に微力を尽くすことができましたことを、心から感謝し、改めて厚くお礼を申し上げます。

顧みますと、昨年も豊作が続いて喜んだのも束の間、米の在庫過剰による米価の急落は、稲作農家に大きな打撃となり、さらに転作面積の拡大等、農業を取り巻く環境は益々厳しさを増しております。

また、かつて世界の経済大国と自負した日本も銀行、証券会社の相次ぐ破綻により、金融不安で騒然とした世界にあります。

加えて、一五〇以上の国が集まつての地球温暖化防止京都会議等、地球規模での環境汚染問題が論議されるなど、二十一世紀を目前に、時代の潮流は大きなねりを立て、正に、内外共に激動の時代に突

入した感を抱くものであります。

幸い本町は、火力発電所による不交付団体として四年目に入りました。他市町村の羨望のなかで、総合計画に基づいた町づくりが進められており、誠に喜ばしい限りであります。しかし、町づくりは緒についたばかりであり、下水道事業を始め、公共施設の建設等、膨大な予算と歳月を必要とします。

しかも、少子化、高齢化、情報化の進行等社会構造も大きく変容することが予想されます。そのためには、新たな介護保険法の成立を含め、行政需要はその量、質ともますます複雑多様化するなど、誠に厳しいものがあります。

「私共、議決機関といったしましては、若人にも十分に「魅力のある町づくり」を目指して創意工夫を重ね、皆様のご期待に応えるよう決意を新たにしております。

# 尚英中学校校舎完成



二十一世紀に対応して造られた尚英中学校（佐々木健二校長、生徒数三百八十九人）は、昨年十二月十日に完成しました。完成した新校舎は、平成八年度から二ヵ年計画で同校の校庭北側の敷地に建設してきたもので、鉄筋コンクリート造りの三階建て、延べ床面積約五千三百六十平方㍍、総工費は十五億三千五百万円です。現在の校舎は昭和四十年に建設され、老朽化したため、昨年十月十四日に着工しました。



▲最新の音響設備の音楽室

## 受け継いだ校舎 観海堂の精神を

新校舎は「学び育つてきた環境を誇りに想い続け、地域の文化中心的役割を果たすよう」という願いのもとに建設されました。外壁は明治の学制頒布前に開設された小学校「観海堂」の土壁や町内に出土している繩文土器のような色に似させ、廊下の小ケースには町内から出土した土器を展示し、生徒たちに町の歴史に関心を深めてもらうなどの工夫がなされています。

普通教室十三室、センターロビー、多目的ホールと、コンピュータ教室、海の見える観海ホール、最新の音響設備を持つ音楽室など、広々とした空間が次代を担う子供たちの創造性を高め、夢が大きく膨らむ学校として、注目を集めています。

## 障害者にも対応した施設

また、トイレは人が入ると自動的に電気がつき、障害者に配慮し、車イス用のエレベーターなども備え付けられました。多

目的ホールは生徒たちが多様な学習スタイルに対応するだけでなく、談話、遊び場、作品展示、また、地域住民、PTAの作品展示、バザー、集会、ミニイベントとして利用することで、生徒との交流を図り、保護者の学校への関心を高める場になることが期待されています。

## 10年度からは体育館建設へ

一月八日から三学期が始まり、生徒たちは新校舎で三学期を迎えます。平成十年度からは新しい体育館を新校舎の西側に建て直すとともに、旧校舎の取り壊され、グラウンドの一部として拡張整備されます。

# 地域に開かれた未来指向校舎

## あなたのヤル気、応援します

### 新地町奨学生 教育振興基金

#### 申請手続き

申請手続きに必要な書類は次のとおりです。なお、二人の連帯保証人を必要とし、内一人は本人の親、兄弟、またはこれに代わる方、他の一人は町内に二年以上居住する方で、共に奨学資金の返還の責を負い得る方です。

無利子なので大変便利です。進学にぜひお役立てください。

#### 対象となる方

大学や短期大学、二年以上の専門学校に在学する学生と高等学校へ通学している方で、次の要件にあてはまる方。

① 学術がすぐれ、品行が正しく、身体が強健であること。  
② 高等学校以上の教育を受ける方で、経済的理由により、修学が困難と認められる方。  
③ 国・県または他の団体から同種類の奨学資金の貸し付けまたは給与を受けているないこと。

#### 返還方法

卒業、または貸し付け期間満了後、貸し付けを受けた月数の三倍の期間内に奨学金の総額（無利子）を月賦で返還してもらいま

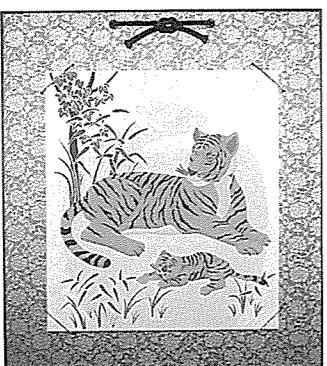
#### 申し込み期日

本年四月から希望される方は一月二十日（火）まで申し込みください。そのほか、申し込みは随時行います。

●お問い合わせは  
新地町教育委員会  
☎ 4477

# 今年は寅年

だれでも知っている「虎の子」は、大切なものの秘蔵のものということ。「虎穴に入らずんば虎兒を得ず」も、虎の子が貴重なものという意味から、危険を冒さなければ（虎の住んでいる



だれでも知っている「虎の子」は、大切なものの秘蔵のものと

いうこと。「虎穴に入らずんば虎兒を得ず」も、虎の子が貴重なものという意味から、危険を冒さなければ（虎の住んでいる

日本では、虎は強いもの、恐ろしいものだとえによく使われます。「虎視眈々」「虎の威をかる狐」「虎の尾を踏む」「虎は千里往って千里還る」「虎は飢えて死肉を食わず」「虎は死して皮を残す」など、枚挙にいとまがありません。ただし、酔っ払いの大トラはいただけません。いずれにしても、昨年は明るい話題が少ない年でした。今年は虎の年に、威勢よく頑張りたいものです。

日本では、虎は強いもの、恐ろしいものだとえによく使われます。「虎視眈々」「虎の威をかる狐」「虎の尾を踏む」「虎は千里往って千里還る」「虎は飢えて死肉を食わず」「虎は死して皮を残す」など、枚挙にいとまがありませ

ん。ただし、酔っ払いの大トラはいただけません。

いずれにしても、昨年は明るい話題が少ない年でした。今年は虎の年に、威勢よく頑張りたいものです。



餅つき、ペッタンコ！

年の瀬を前にした十二月十日、町内の四保育所では、恒例のもちつき大会が行われました。家庭では見ることのできなくなつた、昔ながらの杵と臼を使ってのもちつきを園児たちに体験してもらおうと、毎年行われているもので、杵を初めて手にした園児からは「こんなに重いの」などと声が聞かれましたが、「ヨイシヨ、ヨイシヨ」と仲間たちの声援を受けながら順番にもちつきを体験しました。

出来上がったお餅は、お雑煮、あんこ餅、ごま餅にしてみんなでおいしく食べました。自分たちでついたお餅の味は格別においしかつたようで何度もお代わりをするなど大好評でした。



ホームを訪れ、ホーム入所者との交流を行いました。

若々しいですね

六十歳以上の男女を対象としたシルバー・タウンスパー・ティー（国民健康保険主催、新地町、農村環境改善センターで行われ、町内の愛好者約百人が参加しました。

ダンスは、背筋を伸ばして踊ることにより、足腰を丈夫にし、老化を防ぐ効果や、男女が互いに組んで踊ることにより精神的な若返りにもなると言われており、「ダンスを始めてから、腰が伸びるようになり体が楽になりました。自分より年上の方が、若々しく上手に踊っているのを見ると、励みになります」などの声が参加者から聞かれました。

参加者たちは週に二回、各地区の公民館で練習を積んできたようで、ブルースに伦ンバ、ワルツなど、リズムに合わせて、軽やかにステップを踏んでパーティーを楽しんでいました。



トトロ

おみせと遊ば

桜家の家族が埠え 祖父母と孫との交流が少なくななりつつあるなか、特別養護老人ホームのデイサービスセンターでは十二月九日、町内の四保育所を訪れての、お年寄りと園児との交流会を行ないました。

今も昔も変わらずに歌われる「どんぐりころころ」や「たき火」などを園児と一緒に歌つたり、園児たちの「犬のおまわりさん」などのお遊戯を鑑賞したりと楽しいひとときを過ごしました。また、プレゼント交換も行われ、お年寄りたちの手縫いの雑巾が園児たちへ、手作りのペンダントがお年寄りへ贈られました。

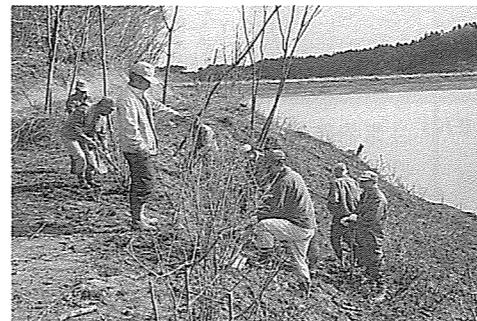


は佐藤繁コーチが率いる県本部空手道正晃会が参加し、小学五・六年生型の部で加藤鷹司くん（新地小六年）、小学三・四年生組み手の部で伊藤直也くん（新地小四年）が優勝しました。

同会は、小学生七人、中学生一人、一般四人の十二人で構成され、寒さにも負けず、毎週四回作田にある道場で稽古に励んでいます。

寒きを吹き飛ばせ

が結成した、「右近清水と桜を守る会」ではこのほど、会員ら約三十人が参加し、ため池周辺に中津川正雄さん（岡）より、寄贈されたコデマリ三百本と、ボケ二百本の苗木の植栽を行いました。



県大会（福島地方法務局、県人権擁護委員連合会主催）がこのほど行わられ、尚英中学校の加藤里美さん（三年生）、森智一さん（二年生）、荒卓也さん（二年生）が、奨励賞を受賞しました。

この作文は、日常の家庭生活、学校生活あるいはグループ活動の中で得た体験を通じて、基本的人権を守ることの重要性、必要性などをテーマとしたもので、三人の生徒たちは、「基本的人権の必要性」「いじめについて思うこと」「命ということ」についてそれぞれの意見を書いたものでした。



森智一さん（中）、加藤里美さん（右）

## ため池に潤しを

卷之三



同地団にある龍昌寺で十一月三十一日、一第四回在沙様まつり」が開かれ、多くの方が訪れにぎわいをみせた。伊達右近は伊達政宗の孫に当たる人物で、伊達家の家験動の結果、新地町に流されました。死後菩提を弔うために、同寺が建てられたと言われます。呼び物の高座では、落語家の春風亭梅枝さんを迎えての独演会、またビンゴ大会なども行われ、参加者たちは楽しいひとときを過ごしました。

有道林子

あなたの周りの梶  
近な話題をお寄せ  
ください。

あつたかいね

昔ながらの家庭の味を楽しんでもらおうと、「小川ボランティア会」(佐藤セツ子会長・会員十二名)が十二月十日、小川地区公会堂で、同地区老人会三十六人へ、あたたかい手作り料理をふるました。



とりいれた献立がテーブルに並べられ、心のこもつたあたたかい料理に、お年寄りたちからは「みんなで集まつて、懐かしい料理が食べれてとてもうれしいです」などの声が聞かれました。食事をしながら、唄や踊りも披露され、和やかなひとときを過ごしました。

同会では、春の花見や、秋のいも煮など、年に四回老人会へ手料理のボランティアをふるまい、交流を行っています。



## 消息 (11月21日～12月15日届出)



## お誕生

おめでとう

(子供) (親) (地区)  
 まい 橋浦隆行・照子 小川  
 か一 貴伊藤善彦・加代子 鈎師  
 り龍 弥小泉広幸・美奈子 小川  
 大太 久地小野武・明美 大戸浜  
 太広 久海斎藤淳一・陽子 今泉

## ご冥福をお祈りします

(死亡者) (年齢) (地区)  
 小野芳雄 70才 鈎師  
 坂元ひばり 5才 新地町  
 林寛司 73才 杉目  
 金澤ヤツヨ 86才 杉目  
 荒秀子 68才 今神  
 ※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに申し出てください。

## 母と子の健康

(1月10日～2月9日)



健診等	対象者	日(曜)	受付時間
母子手帳交付	妊娠とわかったらなるべく早く、母子健康手帳の交付を受けましょう	1/23(金) 2/6(金)	9時～10時
3歳児健診	平成6年7月～9月生まれ	1/19(月)	13時～13時15分
3ヶ月児健診	平成9年8月31日～10月20日生まれ	1/30(金)	13時～13時15分
10ヶ月児健診	平成9年4月～5月生まれ	2/9(月)	13時～13時15分

○健診の場所は保健センター

## 水道業者修理当番

月日	業者名	電話番号
1月12日～18日	山内工業	⑥2826
19日～25日	花塚熱学工業	⑥2334
26日～2月1日	飼桜井設備工業	⑥2689
2日～8日	株式会社トヨー建設	⑥7030

## 案内

町外の希望者に  
広報しんちを送付します  
〔古里新地を離れて七十八年  
が過ぎ、九十三歳になりました。  
都会の生活も慣れましたが、遠  
い幼き新地村がなつかしく思わ  
れます。皆様の厚い志により新  
地広報を送つて頂き誠にありがとうございました。昔のあの山  
川そして人々の変わりに驚くばかりです。遠く離れている私共  
にまで町の情報が手に取る様  
に、感謝してみております〕  
これは、新地町を離れ東京都  
府中市で広報しんちを毎月購読  
している東秀吉さんから寄せら  
れた手紙の一部です。

わくわくランド  
母と子の  
イベント案内

町ではふるさと新地町を離  
れる事件、事故に対処するための  
電話です。いち早く事件、事故  
の解決とその処理のために次  
要點を落ち着いて正確にはつき  
りと話してください。

①何があつたのか  
②いつ  
③どこで  
④発生時間、何分前  
⑤場所(住所)、目標となる建物

郵便料を頂き、毎月送付いたします。  
親戚、友人、知人などに希望  
者がありましたら、役場企画振  
興課までお申し込み下さい。

「おかあさんといっしょ」にも  
出演していた「小笠原育美」さ  
んが演奏します。親子でお楽し  
みください。入場は無料です。  
お気軽にご参加下さい。

午前10時30分～11時30分  
午後1時30分～2時30分

1月24日(土)  
新地発電所わくわくランド  
「ふれあいホール」

◆地域福祉基金へ  
・故加藤ナヲさんのご意志とし  
て加藤栄雄さん(杉目)より5万  
円／故小野芳雄さん(鈎師)よ  
り5万円

◆社会福祉協議会へ  
・妻みよ子さん(民謡歌手)よ  
りチヤリティーショー益金3万  
円／新地町国際交流会より5千  
五百円

◆歳末たすけあい運動へ  
・故森ミヤコさんのご意志とし  
て森正之さん(杉目)より10万  
円／旭電化工業㈱相馬工場より  
10万円

◆新地ホームへ  
・佐藤国雄さん(富倉)より、ゆ  
ず1箱／河原栄一さん(駒ヶ嶺  
町)より大福餅120個／ウイ  
ングボップスとダンヒル(ダン  
スのタバの皆さん)より6万7  
千826円

◆寄付  
・新地小学校(46人)より歌／駒  
ヶ嶺小学校(16人)より一輪車ア  
ンダクション／上真弓の皆さん  
(5人)より唄と踊り

◆ボランティア  
・特養ボランティア17回34人／  
JAすずらん12回14人／新地高  
校2回44人／新地漁協1回6  
人／新地理容師会1回9人／小  
川やよい会1回10人／書道ボラ  
ンティア1回2人

## 喜意あります

## 新地ホームへ

◎寄付  
・佐藤国雄さん(富倉)より、ゆ  
ず1箱／河原栄一さん(駒ヶ嶺  
町)より大福餅120個／ウイ  
ングボップスとダンヒル(ダン  
スのタバの皆さん)より6万7  
千826円

◎慰問  
・新地小学校(46人)より歌／駒  
ヶ嶺小学校(16人)より一輪車ア  
ンダクション／上真弓の皆さん  
(5人)より唄と踊り

◎ボランティア  
・特養ボランティア17回34人／  
JAすずらん12回14人／新地高  
校2回44人／新地漁協1回6  
人／新地理容師会1回9人／小  
川やよい会1回10人／書道ボラ  
ンティア1回2人

◆新地ホームへ  
・佐藤国雄さん(富倉)より、ゆ  
ず1箱／河原栄一さん(駒ヶ嶺  
町)より大福餅120個／ウイ  
ングボップスとダンヒル(ダン  
スのタバの皆さん)より6万7  
千826円

◆寄付  
・新地小学校(46人)より歌／駒  
ヶ嶺小学校(16人)より一輪車ア  
ンダクション／上真弓の皆さん  
(5人)より唄と踊り

◆ボランティア  
・特養ボランティア17回34人／  
JAすずらん12回14人／新地高  
校2回44人／新地漁協1回6  
人／新地理容師会1回9人／小  
川やよい会1回10人／書道ボラ  
ンティア1回2人

◆新地ホームへ  
・佐藤国雄さん(富倉)より、ゆ  
ず1箱／河原栄一さん(駒ヶ嶺  
町)より大福餅120個／ウイ  
ングボップスとダンヒル(ダン  
スのタバの皆さん)より6万7  
千826円

◆寄付  
・新地小学校(46人)より歌／駒  
ヶ嶺小学校(16人)より一輪車ア  
ンダクション／上真弓の皆さん  
(5人)より唄と踊り

◆ボランティア  
・特養ボランティア17回34人／  
JAすずらん12回14人／新地高  
校2回44人／新地漁協1回6  
人／新地理容師会1回9人／小  
川やよい会1回10人／書道ボラ  
ンティア1回2人

◆新地ホームへ  
・佐藤国雄さん(富倉)より、ゆ  
ず1箱／河原栄一さん(駒ヶ嶺  
町)より大福餅120個／ウイ  
ングボップスとダンヒル(ダン  
スのタバの皆さん)より6万7  
千826円

◆寄付  
・新地小学校(46人)より歌／駒  
ヶ嶺小学校(16人)より一輪車ア  
ンダクション／上真弓の皆さん  
(5人)より唄と踊り

◆ボランティア  
・特養ボランティア17回34人／  
JAすずらん12回14人／新地高  
校2回44人／新地漁協1回6  
人／新地理容師会1回9人／小  
川やよい会1回10人／書道ボラ  
ンティア1回2人

◆新地ホームへ  
・佐藤国雄さん(富倉)より、ゆ  
ず1箱／河原栄一さん(駒ヶ嶺  
町)より大福餅120個／ウイ  
ングボップスとダンヒル(ダン  
スのタバの皆さん)より6万7  
千826円

◆寄付  
・新地小学校(46人)より歌／駒  
ヶ嶺小学校(16人)より一輪車ア  
ンダクション／上真弓の皆さん  
(5人)より唄と踊り

◆ボランティア  
・特養ボランティア17回34人／  
JAすずらん12回14人／新地高  
校2回44人／新地漁協1回6  
人／新地理容師会1回9人／小  
川やよい会1回10人／書道ボラ  
ンティア1回2人

◆新地ホームへ  
・佐藤国雄さん(富倉)より、ゆ  
ず1箱／河原栄一さん(駒ヶ嶺  
町)より大福餅120個／ウイ  
ングボップスとダンヒル(ダン  
スのタバの皆さん)より6万7  
千826円

◆寄付  
・新地小学校(46人)より歌／駒  
ヶ嶺小学校(16人)より一輪車ア  
ンダクション／上真弓の皆さん  
(5人)より唄と踊り

◆ボランティア  
・特養ボランティア17回34人／  
JAすずらん12回14人／新地高  
校2回44人／新地漁協1回6  
人／新地理容師会1回9人／小  
川やよい会1回10人／書道ボラ  
ンティア1回2人

◆新地ホームへ  
・佐藤国雄さん(富倉)より、ゆ  
ず1箱／河原栄一さん(駒ヶ嶺  
町)より大福餅120個／ウイ  
ングボップスとダンヒル(ダン  
スのタバの皆さん)より6万7  
千826円

◆寄付  
・新地小学校(46人)より歌／駒  
ヶ嶺小学校(16人)より一輪車ア  
ンダクション／上真弓の皆さん  
(5人)より唄と踊り

◆ボランティア  
・特養ボランティア17回34人／  
JAすずらん12回14人／新地高  
校2回44人／新地漁協1回6  
人／新地理容師会1回9人／小  
川やよい会1回10人／書道ボラ  
ンティア1回2人

◆新地ホームへ  
・佐藤国雄さん(富倉)より、ゆ  
ず1箱／河原栄一さん(駒ヶ嶺  
町)より大福餅120個／ウイ  
ングボップスとダンヒル(ダン  
スのタバの皆さん)より6万7  
千826円

◆寄付  
・新地小学校(46人)より歌／駒  
ヶ嶺小学校(16人)より一輪車ア  
ンダクション／上真弓の皆さん  
(5人)より唄と踊り

◆ボランティア  
・特養ボランティア17回34人／  
JAすずらん12回14人／新地高  
校2回44人／新地漁協1回6  
人／新地理容師会1回9人／小  
川やよい会1回10人／書道ボラ  
ンティア1回2人

◆新地ホームへ  
・佐藤国雄さん(富倉)より、ゆ  
ず1箱／河原栄一さん(駒ヶ嶺  
町)より大福餅120個／ウイ  
ングボップスとダンヒル(ダン  
スのタバの皆さん)より6万7  
千826円

◆寄付  
・新地小学校(46人)より歌／駒  
ヶ嶺小学校(16人)より一輪車ア  
ンダクション／上真弓の皆さん  
(5人)より唄と踊り

◆ボランティア  
・特養ボランティア17回34人／  
JAすずらん12回14人／新地高  
校2回44人／新地漁協1回6  
人／新地理容師会1回9人／小  
川やよい会1回10人／書道ボラ  
ンティア1回2人

◆新地ホームへ  
・佐藤国雄さん(富倉)より、ゆ  
ず1箱／河原栄一さん(駒ヶ嶺  
町)より大福餅120個／ウイ  
ングボップスとダンヒル(ダン  
スのタバの皆さん)より6万7  
千826円

◆寄付  
・新地小学校(46人)より歌／駒  
ヶ嶺小学校(16人)より一輪車ア  
ンダクション／上真弓の皆さん  
(5人)より唄と踊り

◆ボランティア  
・特養ボランティア17回34人／  
JAすずらん12回14人／新地高  
校2回44人／新地漁協1回6  
人／新地理容師会1回9人／小  
川やよい会1回10人／書道ボラ  
ンティア1回2人

◆新地ホームへ  
・佐藤国雄さん(富倉)より、ゆ  
ず1箱／河原栄一さん(駒ヶ嶺  
町)より大福餅120個／ウイ  
ングボップスとダンヒル(ダン  
スのタバの皆さん)より6万7  
千826円

◆寄付  
・新地小学校(46人)より歌／駒  
ヶ嶺小学校(16人)より一輪車ア  
ンダクション／上真弓の皆さん  
(5人)より唄と踊り

◆ボランティア  
・特養ボランティア17回34人／  
JAすずらん12回14人／新地高  
校2回44人／新地漁協1回6  
人／新地理容師会1回9人／小  
川やよい会1回10人／書道ボラ  
ンティア1回2人

◆新地ホームへ  
・佐藤国雄さん(富倉)より、ゆ  
ず1箱／河原栄一さん(駒ヶ嶺  
町)より大福餅120個／ウイ  
ングボップスとダンヒル(ダン  
スのタバの皆さん)より6万7  
千826円

◆寄付  
・新地小学校(46人)より歌／駒  
ヶ嶺小学校(16人)より一輪車ア  
ンダクション／上真弓の皆さん  
(5人)より唄と踊り

◆ボランティア  
・特養ボランティア17回34人／  
JAすずらん12回14人／新地高  
校2回44人／新地漁協1回6  
人／新地理容師会1回9人／小  
川やよい会1回10人／書道ボラ  
ンティア1回2人

◆新地ホームへ  
・佐藤国雄さん(富倉)より、ゆ  
ず1箱／河原栄一さん(駒ヶ嶺  
町)より大福餅120個／ウイ  
ングボップスとダンヒル(ダン  
スのタバの皆さん)より6万7  
千826円

◆寄付  
・新地小学校(46人)より歌／駒  
ヶ嶺小学校(16人)より一輪車ア  
ンダクション／上真弓の皆さん  
(5人)より唄と踊り

◆ボランティア  
・特養ボランティア17回34人／  
JAすずらん12回14人／新地高  
校2回44人／新地漁協1回6  
人／新地理容師会1回9人／小  
川やよい会1回10人／書道ボラ  
ンティア1回2人

◆新地ホームへ  
・佐藤国雄さん(富倉)より、ゆ  
ず1箱／河原栄一さん(駒ヶ嶺  
町)より大福餅120個／ウイ  
ングボップスとダンヒル(ダン  
スのタバの皆さん)より6万7  
千826円

人・いきいき

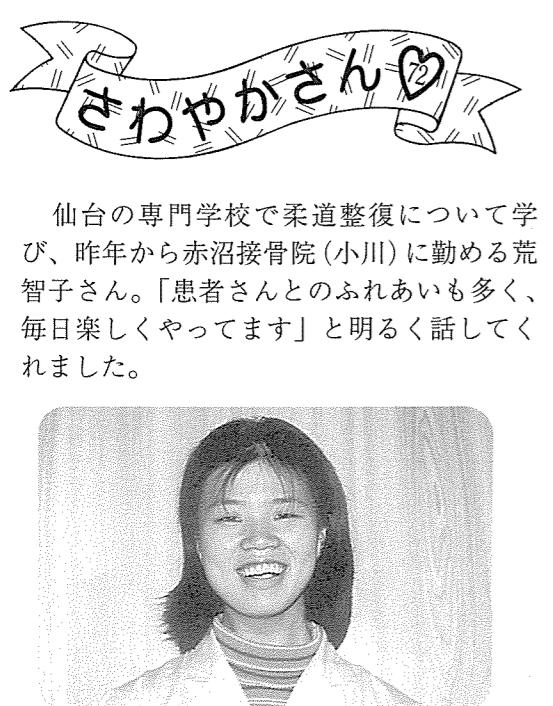
10

町づくりに頑張っている人、ボランティア活動に励んでいる人、趣味に生きる人、夢のある人…。そんな人を紹介するコーナーです。

母の支那

◆野ぶどう会

A pencil is shown writing on a large grid of squares. The grid is 6 columns wide and 6 rows high, with a total of 36 small squares. The pencil is positioned at the bottom right corner of the grid, pointing towards the top-left.



荒 智子さん  
(S50. 12. 19生まれ・作田)

○赤沼接骨院でのお仕事はどうですか?  
☆ケガをして困っている方の力になりたいと思  
い、この仕事に就きました。患者さんの  
治療や、事務の仕事をしていますが、お年  
寄りなどに喜んでもらえた時には、とても  
うれしくやりがいを感じます。

○趣味は何ですか？

☆小学生の時から続いている空手です。2年生の時に父に空手を習い始め、現在も週に4回の練習を行っています。最近ではスポーツ少年団の小学生への指導なども行っています。空手の練習や試合を通じて友達も多くなりました。

多くてさ、楽しゅやつります。  
○休日はどのように過ごしていますか?  
☆友達と仙台などに買い物に出掛けることが  
多いですね。仙台は以前住んでいたことも  
あるので、よく出掛けます。

○理想の男性のタイプは？

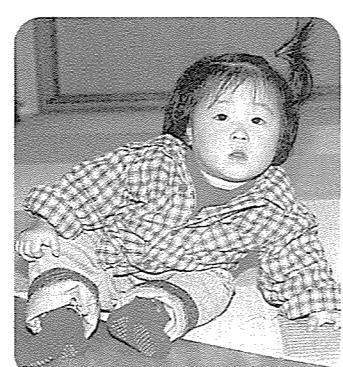
☆頼りがいがあって、いっしょにいると安心感のある人がいいですね。スポーツ選手でいうとK1の「ピーター・アーツ」がいいですね。

○あなたが町長になつたら何をしたいですか。  
☆今の新地町が好きなので、いつまでもこの  
自然を残していくたいです



「昨年の日本社会人野球福島県大会では『ヨークベニマル』に決勝で敗れたものの、準優勝で東北大会にも出場し、充実した一年でした」と話す折笠孝一さん（原相善）は、硬式野球の社会人チーム「ニュー相馬クラブ」で守りの要のキャッチャーをつとめています。小学生の時から野球を始め、相馬高校を卒業後、相双地区の名門「ニュー相馬クラブ」に入部し、今年で三年目を迎える折笠さん。「キャッチャーは、常に選手全員を広く見なくてはいけないので難しいですが、その分やりがいもあり、おもしろいポジションです。今年は県大会での優勝を目指して頑張ります」と力強く話してくれました。

地元での就職を希望して、原町市の谷口工業㈱に勤めた折笠さん。「給食センターなどで使う、食器を洗う機械を作っています。若い人が多く明るい職場なので毎日楽しくやっています。休日に仲間たちとスノーボードに行くのを楽しみにしています」と笑顔で話してくれました。

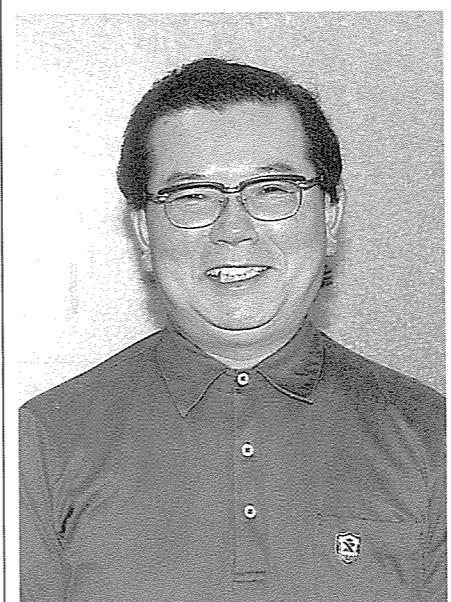


石田麗菜ちゃん  
(1歳1ヶ月・高田)



今日は麗菜の大好きな動物の絵本を借りに図書館にきました。動物が好きな子でテレビに動物が写ると、とても喜んでいます。

丈夫に育っています。もう少し  
しで一人で立って歩きだしそ  
うなので、とても楽しみです。  
このまま丈夫で、素直な子  
に育つてほしいです。



後藤顯一さん  
S23.9.17生まれ(新地町)

と、笑つて話します。  
みんなで集まつてお酒を飲む  
のが大好きな後藤さん。「酒屋さん  
だけに、いろいろな地方のオ  
リジナルのお酒を飲んできた後  
藤さんは、「かなりのこだわり  
の人々ですよ」と商工会の仲間  
がそつと教えてくれました。

新地町特産品振興協議会（鋤木孝会長）の清酒部会員として新地産米のこしひかりと名水いづばい清水を使った地酒・純米吟醸『鹿狼山』の開発に尽力された後藤顯一さん（四十九歳・新地町）。後藤さんは高校卒業後は仙台の会計事務所に二十年間勤めましたが、三十八歳で新地に戻り、父の稼業「後藤商店」を継ぎました。

ち」や「産業まつり」などの実行委員として、町内に多くの友人・知人を得て、「町おこし仕掛け人々の一人といえます。

商工会では現在、新地町で採れる水産物や農産物を使って全国に販売できるような新しい特産品を開発し、町の活性化になげようと、「地域資源調査事業を行つており、後藤さんは、「農業、漁業、工業など、町内で生産された物を持ち寄つて売る物産館のような、町民ふれあいの広場を国道沿いに作り、そこに

町内の商店を集積できれば、活性化にもつながるはず」と、商工会や町などが協力して、開発した特産品を販売する場所を作つていきたいと考えています。

また、町の統計調査員協議会の役員として各種統計調査で活躍されているほか、新地町地区の子供たちには交通指導員さんとして親しまれています。

毎朝七時ごろから約一時間、交通指導を行い、最近は寒さの厳しい日も多いのですが、「子供たちは、決して事故に遭つてもらいたくないと思います。子供たちから元気なあいさつをもらうと、寒さも忘れるほどです」

子規の故郷句箱もありて冬ぬく  
庭枯れておもと南天鳥の園  
あれこれと作句思いつつ毛糸あま  
柴漬かづけと知らずに寄りし雑魚かな

短歌教室

亡き妻との六十年の過ぎこしを辿れば遠く夢うつつかな  
常盤樹にまじりて高き銀杏の木葉をみな捨てしのちの素直さ  
わさび田といわさきちひろ美術館印象深き信州の旅  
幾千の落葉の舞に会ひにけり秋深き日の峠越ゆるとき  
水戸てい子  
八島フミ子  
荒資農主

## 散歩道



## 『孫育て教室』

家族の祝福の中で誕生した赤ちゃん。五体満足で生まれたことを喜び、笑顔に感動し、泣き声にオロオロし日々一喜一憂の中で子供は育つ。そして今や、少子化社会!。「子供は本来三歳ごろには仲間遊びを好むようになり、喧嘩しながら社会性を身につけるもの」と言われますが、この少子化という社会変化が子供の成長にどのような影響を与えるかが危惧されます。また、少子社会の到来とその影響と対応について、高齢化社会の福祉負担、経済活動への影響、外国人労働者の受け入れ、地球規模の人口増加、食糧危機、環境問題との関連でどう考えるのか、社会経済にも広がりをもった問題です。

最近は働くお母さんが多くなり、日中お孫さんをみている祖父母の方が増えています。「孫育て教室」は、祖父母と孫が楽しく遊びを体験し、互いに情報交換するとともに、最近の子育てについて学んでもらい、ひいては家庭の中で子供を生みやすい環境づくりを願つて始められた教室です。

第三回「孫育て教室」は十二月十九日、保健センターで行われ、児童と祖母十一組が参加し、保母や保健婦、歯科衛生士らが絵本の読み聞かせ、手遊び、歌遊び、大切な歯の話など、楽しく交流を行いました。

「子供は耳で聴いていない。膚で聴いている、膚を通して心で聞いている。『ふれあい』の大切さは今も昔も変わることはない。」

こちら  
編集室

## 人の動き

- 人口／9,085人（-6人）  
男／4,453人（-4人）  
女／4,632人（-2人）
- 世帯数／2,371世帯（-3世帯）  
12月1日現在（）は前月比

## 今月の納税

- 町県民税
  - 国民健康保険税
  - 国民年金
- |      |      |     |
|------|------|-----|
| 第4期分 | 第6期分 | 1月分 |
|------|------|-----|

▼明けましておめでとうございます。昨年は、十四歳の少年による神戸児童連続殺傷事件など日本中を震撼させたショッキングな出来事や予想だにしなかつた金融機関の破たんなど、経済不況が長く続き暗い一年でした。野球でよく「ビンチの後にチヤンスあり」と言いますが、今年こそはそんな年であってほしいと願わずにはいられません。私は新採用の佐くんと「広報しんち」でタッグを組み、飛んだり跳ねたりしながら、充実した年でした。

広報紙は行政の内容を知らせるとともに、町のタウン誌的な役割も担つてると考え、町民の皆さんの顔や声をできるだけ多く掲載し、親しまれる紙面づくりとともに、一緒にセージを込めて書いてきました。今年も皆さんに「親しまれ、愛される『広報しんち』」をめざすとともに、「夢」を持つ生きたいと思います。

★昨年を振り返ってみると、春に大学を卒業、役場に入り広報の仕事に就き、取材や原稿書きなど、多くの新しい経験を積んだ充実的一年であり、多くの皆さんの協力、指導に支えられた一年だったと思います。ありがとうございます。★今年二十四歳を迎える寅年の私は「としおとこ」。トラのように、落ち着き、そして威勢の良い元気な一年にしたいです。



再生紙使用

発行

〒979-27

福島県相馬郡新地町谷地小屋字秋嶋

新地町企画振興課

（0244-62-1111）